

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター **製品安全基本教育講座**

— 製品安全の基本を学ぶ —

製品安全に関する最先端の規格動向が身につきます

講座概要

消費者に電気製品を安心して使用していただくためには、製品が安全であることが前提です。本講座は、製品安全の基本から個別の製品についてのIEC安全規格の具体的な要求事項までを修得できるよう、計6回のシリーズ構成にしています。全講義を通して受講することにより、製品安全の基本事項を幅広く修得してもらうことを目的とした講座です。また、受講者の担当する製品や知識レベルに応じて、必要な講座だけを選択受講することも可能です。

講座コーディネーター：柴田 恵氏 (IEC/TC108 MT2エキスパート)

募集要項

開催期間

2014年8月22日(金)～2015年2月20日(金) 全6回

開催場所

電子会館 4階 会議室A (大阪市北区西天満6-8-7)

受講対象

製品安全の知識を身に付けたい方全般

定員

30名 (定員になり次第、申込を締め切ります)

受講料 (会員価格、 [] 内は非会員価格)

- ・1回のみ受講 : 9,000円 [12,000円]
 - ・4回以上受講 : 7,000円 [10,000円] (1回当たり)
- 4回以上受講の場合には1回当たりの受講料が割引になります
※ただし 申込み後の変更には適用されません

受講申込

弊センターWEBページより申込書をダウンロードし必要事項をご記入のうえ、申込先アドレスまでお申込みください。

◎ 申込先アドレス : publication01@kec.jp

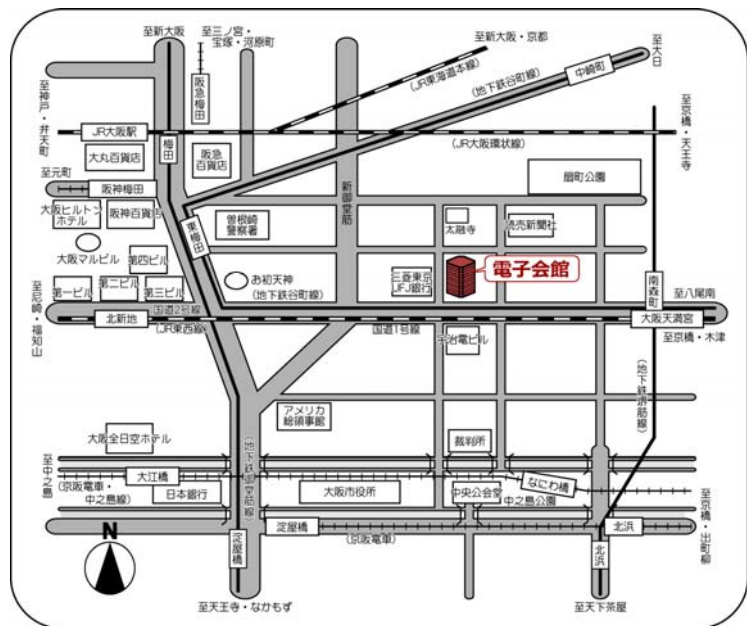
申込後、メールにて受付完了のご連絡をお送りいたします。受付後、請求書をご送付いたします。請求書に記載している指定銀行にお振り込みください。

請求書発送後のキャンセルは原則としていたしかねます。

問い合わせ先

一般社団法人KEC関西電子工業振興センター
専門委員会推進部 事務局 河合 道雄
〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2
TEL 0774-29-9041 / FAX 0774-93-4564
E-mail publication01@kec.jp

電子会館 交通アクセス



交通

【JR】

北新地駅から徒歩10分 / 大阪駅から徒歩15分

【地下鉄】

東梅田駅・南森町駅・淀屋橋駅から徒歩12分
梅田駅から徒歩15分



お申し込みはこちら

<http://www.kec.jp/seminar/anzen14/>

講座の特徴

対象者	: 製品安全に携わる関係者全般、技術者、設計者、品質担当者など幅広く募集
講師陣	: IEC/TC108MT2エキスパート柴田恵氏の企画による業界最先端でご活躍の講師陣
低価格	: KECの公益活動のメリットを活かしたリーズナブルな受講料
分かり易さ	: 製品安全の基本、規格をわかりやすく解説、Q&Aも設定
幅の広さ	: 年間受講により製品安全に関係する最先端の規格動向の把握が可能
先進性	: 今後置き換わる予定のIEC62368-1について新しく1講座を割り当て
理解促進	: リスクアセスメント講習に実習を導入

講座カリキュラム・日程

開催日	時	講義項目	講師
1 8月22日 (金)	13:00 ~ 16:40	製品安全の基本的な考え方と世界の製品安全法規 1) 製品安全の基本的な考え方 1-1 安全とは 1-2 安全の基準 1-3 企業での製品安全管理 2) 世界の主要製品安全法規 2-1 日本 (電気用品安全法、PL法) 2-2 欧州 [EU (LVD指令、R&TTE指令)、ロシア] 2-3 北米 [アメリカ (CPSA、UL) カナダ] 2-4 アジア大洋州 [中国、台湾、シンガポール、マレーシア、オーストラリア] 2-5 その他の諸国	川口 昇 氏 (株)UL Japan
	16:45 ~ 17:00	iNARTE PSエンジニア・テクニシャン資格認定制度 1) iNARTE PS エンジニア・テクニシャン 受験講習会について 2) iNARTE PS エンジニア・テクニシャン 資格認定試験について	西原 信之 KEC
2 9月26日 (金)	10:00 ~ 17:00	事件事例とリスクアセスメント 1) リスクアセスメントとは 2) リスクアセスメント手法 3) 事件事例とリスクアセスメント分析 4) リスク低減の方法と事例 5) 事故データベースの活用 6) リスクアセスメント実習	酒井 健一 氏 nite (独)製品評価技術 基盤機構
3 10月24日 (金)	13:00 ~ 17:00	IEC規格の基礎 1) IECの組織と規格作成プロセス 2) 製品安全規格に共通する要求 2-1 用語の定義 (絶縁構造、沿面距離、空間距離、...) 2-2 ハザード別の要求 (感電、火災、傷害、...) 2-3 表示要求 2-4 部品に対する要求	住谷 淳吉 氏 JET (一財)電気安全環境研究所
4 11月28日 (金)	13:00 ~ 17:00	IEC62368-1 (Ed.2) の要求 (機種別IEC規格要求: AV・IT・CT機器) 1) HBSE (Hazard Base Safety Engineering)の基本概念 2) ハザード別の要求 (感電、火災、傷害、...)	近藤 孝彦 氏 JQA (一財)日本品質保証機構
5 2015年 1月23日 (金)	13:00 ~ 17:00	機器別IEC規格要求: AV機器 1) IEC60065 (Ed.8) の要求 Ed.7 (am1, am2含む) からの変更点を主に要求内容を概説	塩田 武彦 氏 JQA (一財)日本品質保証機構
		機器別IEC規格要求: IT機器 2) IEC60950-1 (Ed.2.2) の要求 1項 (一般要求事項) ~ 7項 (ケーブル分配システムへの接続) の要求を概説	柴田 恵 氏 IEC/TC108 MT2エキスパート
6 2月20日 (金)	13:00 ~ 17:00	機器別IEC規格要求: 電化機器 1) IEC60335-1 (Ed.5.1) の要求 1項 (適用範囲) ~ 32項 (放射、毒などの危険) の要求を概説 2) IEC60335 Part2 (個別機器規格の要求) 洗濯機、パン焼き器、電子レンジなど規格改訂の取り組み内容紹介	佐々木 宏 氏 IEC/SC61B, SC61C 国際議長

※事情により講師、講義内容、開催日、場所が変更になる場合がございます。予めご了承ください。